


3月の「図書館おすすめ絵本」です

3月3日はひなまつりですね。栗盛記念図書館のカウンターにもおひなさまが飾られています。春はもうすぐよ、と教えてくれているようです。

	書名	くるま はこびます	分類	Eク
	著者	小風 さち/ぶん	出版社	福音館書店
所蔵館	くるま はこびます。荷台を揺らしてキャリアカーがやってきました。荷台にたくさんの車をのせて、目的地まで運ぶのがキャリアカーの仕事です。中古車センターにやってきたキャリアカーは、古い車を6台も積みこんで、街の車屋さんまで運びます。荷台の上段には、どうやって車をのせるのでしょうか？			
栗盛				

* そのほかの新着絵本 *


「でた！らしいよ」 何が出た？お日さま、芽、クマ…生活の中で出て嬉しい物、困る物。

「ながいながいねこのおかあさん」 風で吹き飛ばされた子猫。お母さんに無事会える？

「なにかがいる」 いきものたちの気配を、絵本の世界で感じてみよう。

「くらやみきんしの国」 くらやみが怖い王様は、国中のくらやみを禁止しました。

↑所蔵館：すべて栗盛。「でた！〜」は、おおとり号にもあります。

	書名	はるかぜさんぽ	分類	E八
	著者	えがしら みちこ/作	出版社	講談社
所蔵館	はるかぜさんぽ てく てく てく。 春のおさんぽで出会ったのは、たんぽぽ、ちょうちょう、やさしい風……思わず外へ出かけたくなる、季節感たっぷりのおさんぽ絵本。			
栗盛・比内				

* そのほかのおさんぽの絵本 *

「へんなさんぽ」 歩くたびふわふわ大きくなっていく、白ずくめのおじいさんの正体は？

「しりとりさんぽ」 おさんぽしながらしりとりであそぼう。

「さんぽのき」 散歩が大好きなぼくの前には、いつも“さんぽの木”があった。

「かめくんのさんぽ」 今日はいい天気、かめくんはごきげんで散歩に出かけます。

↑所蔵館：「へんな〜」「しりとり〜」は栗盛、「さんぽのき」はおおとり号、「かめくんの〜」は栗盛・比内・田代。